

# お客さまの安心と笑顔のために

コロナ禍が収束に向かったことで、乗降旅客数や売店、飲食店などの売り上げが増加し、2023年3月期は3期ぶりに増収増益となりました。国内線は冬ダイヤからANA羽田便が増便。国際線は中国東方航空の上海線の運航が再開するなど航空需要は回復の兆しにあります。

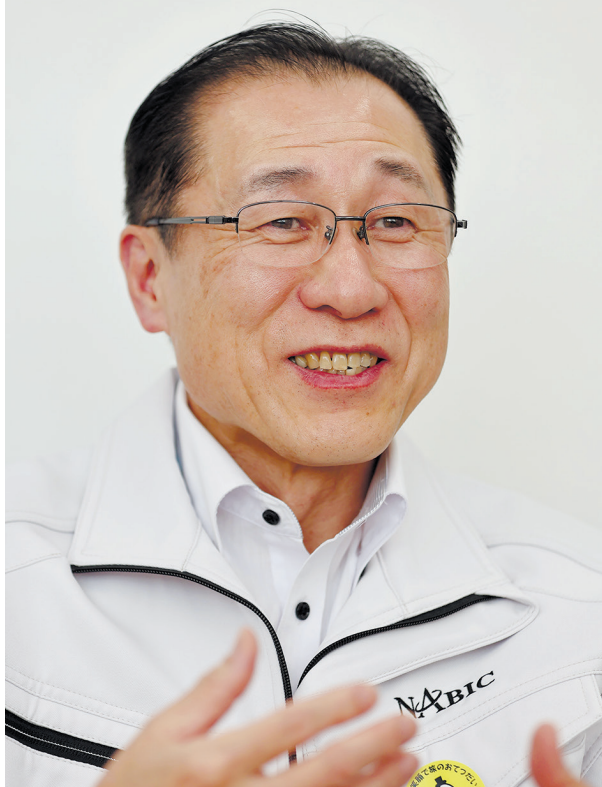
当社の戦略の一つに、経営の強靱化（きょうじんか）を掲げています。その一環で昨年度から業務フロアの集約化

を進めており、本年度は空室となった3階の事務所が、民間のサテライトオフィス＆コワーキングスペース「coto Nagasaki Airport」として生まれ変わりました。直営レストラン2店舗は集約して「麺どころつばき・牡丹」としてリニューアルし、長崎らしいステンドグラスやゆとりある空間でお客さまをお迎えしています。地図大手ゼンリンの「STLOCAL長崎空港店」も誘致できました。

お客さまの安全・安心・快適を追求することともに、社員の成長と幸せの実現に取り組んでいます。事務所をオーブンフロアに変更したことで「意思疎通がスムーズになった」と社員に好評です。また、社員の復職を支援する「カムバック採用制度」や、社員と社長が1対1で雑談する「1on1ミーティング」を通して風通しの良い職場環境づくりに努めています。

25年には長崎空港開港50周

年という大きな節目を迎えます。次の50年の将来像を描くのが今いる私たちの責任です。これからも「お客さまの笑顔のために安心を届ける」という使命を果たしつつ、地域の皆さまに愛される空港づくりにも力を入れたいです。



長崎空港ビルディング 代表取締役社長

えとら いさむ  
**衛藤 勇** 氏

◎出身校

九州大学法学部

◎好きな長崎グルメ

大村寿司、長崎ちゃんぽん、五島うどん、佐世保バーガー

◎趣味

博物館巡り、散歩、読書、映画観賞



2023「空の日」フェスタ in 長崎空港

